

大会規定

- 1 試合は今年度オフィシャルソフトボールルールによって行う。
- 2 試合開始30分前までに、当該ベンチ付近に集合していること。
- 3 監督、選手、コーチは統一したユニホームを着用すること。
- 4 ベンチサイドは、組合せ番号の若いチームが一塁側とする。
- 5 フィールドインゴは、審判員の指示により後攻のチームより行い5分以内とする。
但し各チーム第一試合のみとする。
- 6 ベースは固定ベースで行う。
外野フェンスを最終日に設置し距離は50m以上とする。
- 7 金属スパイクは禁止する。
- 8 打者及び走者は両耳のヘルメットを着用すること。
- 9 捕手は、ヘルメット、スローとガード付きマスク、プロテクター
レガースを着用すること。(競技場内での投球練習も着用の事)
- 10 試合中コーチャーボックスに入れるのは登録された監督・コーチ・選手とし、
必ずヘルメットを(両耳)着用する事。(24年度より改訂)
- 11 オーダー表に記載のない選手は、試合に出場出来ない、(試合に
出場可能な選手は全員記載しておく)オーダー表に記載の無い
者はベンチに入れない。
- 12 審判員に対する確認は監督、以外は出来ない。
- 13 メガホンの使用は監督のみとする。
- 14 ☆予選リーグ
 - ①予選リーグは5回戦とし60分を経過して新しい回に入らない。
 - ②点差コールドゲームを採用、3回以降10点差とする。
 - ③規定回数若しくは、規定時間に達して後攻のチームが勝っている
場合は、後攻は行くわない。
 - ④規定回数若しくは、規定時間に達して同点の場合タイブレーカーにより試合を継続し
勝敗を決定する。
 - ⑤リーグ戦の順位は 1. 勝ち数 2. 失点差 3. 直接対戦で勝って
いるチームを優先する、 4. 失点同数、の場合は改めて
打者1番からのタイブレーカーによって決定する。(直接対戦していないチーム同士に摘要する)
試合途中で選手が負傷し試合が続行不可能で棄権したチームは最下位とする。
- ☆決勝トーナメント
 - ①準決勝・決勝戦は、7回戦とし90分を経過して新しい回に入らない、
得点差コールドゲームを採用、3回15点、4回10点、5回7点差以上の差が生じたときは、
得点差コールドゲームとする。
 - ②規定回数若しくは規定時間に達しての同点の場合は、
タイブレーカーによって勝敗を決定する。
- 15 その他
入場行進の際コーチか監督がチームの最後尾付いて入場する。(自チーム選手の健康管理のため)
競技場内は禁煙とし、喫煙所は設けない。
試合終了後のグラウンド整備は勝利チームが中心となつて行なう。
*ゴミは各チームの責任で片付けて下さい。(特に弁当の空き箱)
*公共の施設です、皆さんでマナーを守り大切に使いましょう。